

親子でものづくり現場見学や製作体験

夏休み期間中、親子らを対象に、ものづくりの現場を見学したり、実際に製作を体験したりするイベントが岡山県内各地で開催され、子どもたちが製造業や科学への興味、関心を深めました。



機械を使ってステンレス板を切断する児童たち。ポリテクセンター岡山

ペンケース 写真立てでできた

ポリテクセンター岡山

高齢・障害・求職者雇用支援機構岡山職業訓練支援センター（ポリテクセンター岡山）ED（発光タイオー）の「親子ものづくり体験教室」が8月11日、岡山市北区田中の同センターで開かれ、小学生ら約120人が参加した。和風ランプに、それぞれ挑戦しました。

（瀬尾由紀子）

がペンケースや写真立てなどを作り、ものづくりの担い手育成を目指す岡山県のおおやま産業人材育成プランの一環で毎年、開かれていまの小野瑞季さんは「説明の通りにしたら、上

ペンケース作りでは、職業訓練指導員や岡山工業高と東岡山工業高の生徒のサポートを受けながら、切断機の扱いや曲げ機などの機械を慎重に操作し、2枚のステンレス板から箱とふたを作り、ペンケースを完成させました。

岡山市立吉備小5年の小野瑞季さんは「説明の通りにしたら、上